

日本介護食品協議会会員企業ご紹介⑨

企業名：**和光堂株式会社**

(明治39年5月創業)

本社所在地：〒101-0048

東京都千代田区神田司町2-14-3

電話：03-5296-6806 (代表)

代表取締役社長：岩上 伸

資本金：29億1千8百万円

最近の売上高：371億円 (2011年)

主な事業内容：育児用粉乳、乳幼児用食品、介護関連商品、スキンケア用品製造・販売

UDF 担当部署：ベビー&シニア統括営業部 メディカルケア営業部

UDF 製造販売に対する抱負：

和光堂の創業は、明治39年、日本小児医学の創始者である弘田長博士が開いた和光堂薬局に始まります。当時、あまりにも高い日本の乳幼児の死亡率に心をいためた弘田長博士は、栄養不良で亡くなる赤ちゃんを何とか救いたいとの思いから育児に必要な医療用品などをドイツより輸入し、治療や指導販売を行いました。

私どもは創業以来、この精神を経営理念「私たちは乳幼児の健やかな成長と人々の健康を応援します」として引き継ぎ、国産で初めて開発した育児用ミルクやベビーフードなど商品及びサービスの提供を通じて、100年以上にわたり赤ちゃんの健やかな成長を見守り続けてきました。

和光堂ではベビーフードで培った技術を応用して、90年頃より高齢化社会への対応として、高齢者向け食品の研究開発を手掛けてきました。「様々な素材を、様々な大きさや柔らかさで、栄養価の高いメニューづくりをする」という技術を活かして、「食事は楽しく、おいしく、食べやすく」をキーワードに、高齢者向け食品市場へ参入いたしました。

「食事は楽し」シリーズは、高齢者向け食品として2001年に発売して以来、食べる力や飲み込む力が低下した方のために、味はもちろん見た目や食べやすさに加え栄養バランスにこだわり、いつまでも『食事を楽しく』をサポートする商品として展開してきました。

今では、28アイテムが増えて、選ぶ楽しさも提供出来るようになってきました。

家庭では調理に手間がかかる素材（魚、お肉、野菜）を手軽においしく召し上がってもらえるようなメニュー提案をしています。

『食べるをずっと楽しく。』そんな願いを込めて今後も商品開発に取り組んでまいります。

和光堂は、これからも品質を第一に、「安全・安心」を最も大切な価値観として、あらゆる品質を追求し続けることで、お客様からの信頼度 No.1 企業を目指します。
UDF アイテム数：33アイテム

UDF の主な販売先：ドラッグストア、スーパー等の量販店、通信販売



【会議、催事等の予定】

2月1日(金) 第7回とろみ調整 WG (缶詰協会会議室) 第1回合同委員会 (東洋製罐会議室)

2月21日(木)～22日(金) 日本静脈経腸栄養学会学術集会 (金沢市)

【UDF 商品登録状況 (905品目・12月末現在)】

	区分1	区分2	区分3	区分4	とろみ調整	合計
乾燥食品	0	0	2	0	50	52
冷凍食品	114	54	394	12	0	574
常温食品	21	57	135	65	1	279
合計	135	111	531	77	51	905

【会員の異動 (12月)】

加入2社 ケイエス冷凍食品株式会社、イオントップバリュ株式会社 計50社 (12月末現在)

◎日本介護食品協議会では会員企業を募集しています。協議会とユニバーサルデザインフードについては事務局までご連絡ください。

事務局：東京都千代田区神田東松下町10-2

翔和神田ビル3階 日本缶詰協会内

TEL 03-5256-4801 FAX 03-5256-4805

<http://www.udf.jp/>